

特別栽培農産物栽培管理実績書

確認機関名	塩谷アグリテック
計画提出日	2年1月30日
計画変更日	

生産者	齋藤靖之	品 種 名	ヒメノモチ
住 所	栃木県日光市和泉857	ほ 場	圃場明細参照
電 話	2088-53-5250	栽 培 面 積	7058 m <sup>2</sup>
作目・作型	水稲 普通期栽培	収 穫 期 間	9月10日～11月20日

(実績)

○作業内容 ヒメノモチ

単位：農薬kg/10a又はリットル/10a、肥料kg/10a)

作 業 名	年月日	資材名	施用量	成分回数・窒素施用量	備考
耕起作業	19.11～12				ロータリー耕
耕起作業	20.4～				ロータリー溝
種子消毒	20.4.15	温水			温湯消毒
播種	20.4.23	粒状培土 鹿沼産業無肥料培土 化学肥料及び節減対象農薬及び有機農産物の別表の2の農薬不使用培土  発酵鶏糞	60リットル  3.6kg		10畝20枚換算
発芽	播種後5～7日				育苗ハウス内
育苗	発芽確認後～田植終了	水を保つためのシート等 地下水			
耕起作業第3回目	20.3上～4月				ロータリー耕
水管理作業	20.4上旬～落水まで				軽トラック
代掻き作業	20.5上旬～6月上旬				代かきハロー
田植え作業	20.6.7				田植え機
畦草刈り	20.4.25～9.27月				草刈り機で5回
収穫、乾燥	20.10.5				自脱コンバインによる収穫及び乾燥機による乾燥
調整作業	出荷に合わせ順次調整				粗撰、粳すり、網目選、石抜き、色彩選、水分選、袋詰、特栽培付け、農産物検査以降出荷

○資材の使用内容

農 薬 成 分 回 数		
成分回数	基準値	使用割合
0	16	不使用

窒素施用量 (kg/10a)		
窒素量	基準値	使用割合
0	8	不使用

○使用資材の成分内訳等

農 薬 名	成 分 名

化学肥料の名称	窒素成分割合 (%)

培土の名称 ※	1 箱当たり窒素施用量	10a 当たり使用箱数
無肥料培土	不使用	2 4 枚

○栽培記録の確認

栽培管理記録の確認欄（署名・印）	これまでの農薬成分回数及び 化学肥料施用量 (kg/10a)		備 考
	農薬成分回数	窒 素	
1年9月6日 杉山修一 	0 回	0 kg	
年 月 日 印	回		
年 月 日 印	回		

○特記事項

特になし
------